

# 知の統合による経営の高度化に向かって (未来経営の構想と技術課題)

日 時 : 2011 年 3 月 22 日 (火) 13:25-16:45  
会 場 : 日本教育会館 707 号室 (千代田区一ツ橋 2-6-2 Tel:03-3230-2831)  
半蔵門線 神保町駅 (A1 出口) 徒歩 3 分  
三田線 神保町駅 (A8 出口) 徒歩 5 分  
東西線 竹橋駅 (北の丸公園側出口) 徒歩 5 分  
東西線 九段下駅 (6 番出口) 徒歩 7 分  
JR 総武線 水道橋駅 (西口出口) 徒歩 15 分

主 催 : 横幹技術協議会、横幹連合

参 加 費 : 横幹技術協議会会員企業の関係者、横幹連合会員学会の正会員、学生は参加無料。  
当日資料代 : 1,000 円 (希望者のみ 費用は当日申し受けます)

【上記以外】一般 5,000 円 (資料代込)

参加申込 : 【事前登録】 オンライン申込 URL [http://www.trasti.jp/cgi-bin/forum\\_30\\_1.cgi?step=1](http://www.trasti.jp/cgi-bin/forum_30_1.cgi?step=1)

## 【企画趣旨】

横幹連合では、2009 年から研究グループを組織して、経営高度化に関する課題に取り組んでいる。本フォーラムでは、この取組みで纏めつつある研究計画とキーツールを紹介する。ここにおけるキーコンセプトは、シナリオ経営とリアルタイム経営である。意思決定のためのシナリオ経営については、その研究構想を紹介するとともに、その種の研究の基盤となりえるビジネスゲームについて紹介する。一方、リアルタイム経営については、その実現に向けたツール開発の現状を紹介する。産業界との活発な討論を期待したい。

## 【プログラム】

		(敬称略)
		総司会:大場 允晶 (日本大学 経済学部 教授)
13:25-13:30	開会にあたって	桑原 洋 (横幹技術協議会 会長)
13:30-14:10	◆ 講演 1 シナリオ経営研究計画の概要	鈴木 久敏 (筑波大副学長・ビジネス科学研究科教授) または椿 広計(統計数理研究所)
14:10-14:50	◆ 講演 2 未来の経営を体験するためのゲーミング・シミュレータ構想	白井 宏明(横浜国立大学 教授)
14:50-15:30	◆ 講演 3 リアルタイム経営と流動面管理法開発	松井 正之(電気通信大学 教授)
	(15:30-15:40 休憩)	
15:40-16:30	◆ 総合討論 パネルディスカッション	司会 : 舩橋 誠壽(横幹連合 事務局長) 講師の皆様
16:35-16:45	閉会にあたって	松井 正之(電気通信大学 教授)

# 知の統合による経営の高度化に向かって (未来経営の構想と技術課題)

2011年3月22日(火) 13:25-16:45 (日本教育会館)

## 【講演要旨】

(敬称略)

### 講演1

#### 「シナリオ経営研究計画の概要」

◆ 鈴木 久敏 (筑波大副学長・ビジネス科学研究科教授) または 椿 広計(統計数理研究所)

一昨年度の横幹フォーラム「経営高度化に向けての知の統合」の講演者の大半が、横幹連合の「シナリオ経営の高度化」というプロジェクトに参画し、BSCに代表される経営システムの強化が、どのような意味で経営のシナリオを強固なものにするかについて、議論してきた。ここで生まれてきたのが、ビジネスゲームという人間の判断が前提となる経営図上演習支援のツールである。今回は、これまでのフォーラムの流れを復習した上で、ゲーミング型経営シミュレータの構想がどのように生まれたかを簡単に紹介する。

### 講演2

#### 「未来の経営を体験するためのゲーミング・シミュレータ構想」

◆ 白井 宏明(横浜国立大学 教授)

ゲーミング・シミュレーションは、複数のプレーヤが一定のルールのもとで敵対、競争、協調しながら課題を追求する仮想空間を提供することができる。失敗が許される環境の中で仮想の企業経営を行い、複数の人間による意思決定を繰り返すプロセスを通して未来世界での体験を積んでいき、これをもとに現実世界での合意を形成し新しいビジネスモデルを検証するという手法が期待される。

### 講演3

#### 「リアルタイム経営と流動面管理法開発」

◆ 松井 正之(電気通信大学 教授)

世界はグローバル化に、クラウド時代を迎え、経営スピードはリアルタイム経営化と、その対応技術を求めつつある。前回発表の新企業マネジメント法は、今後のクラウド時代において、企業リアルタイム経営化に有効なアプローチと考える。今回は、そのフレームワーク問題(サンドイッチ論)を展開するとともに、現在研究中(流動面管理法)の中間成果を報告する。

## <第30回横幹技術フォーラム 申込書>

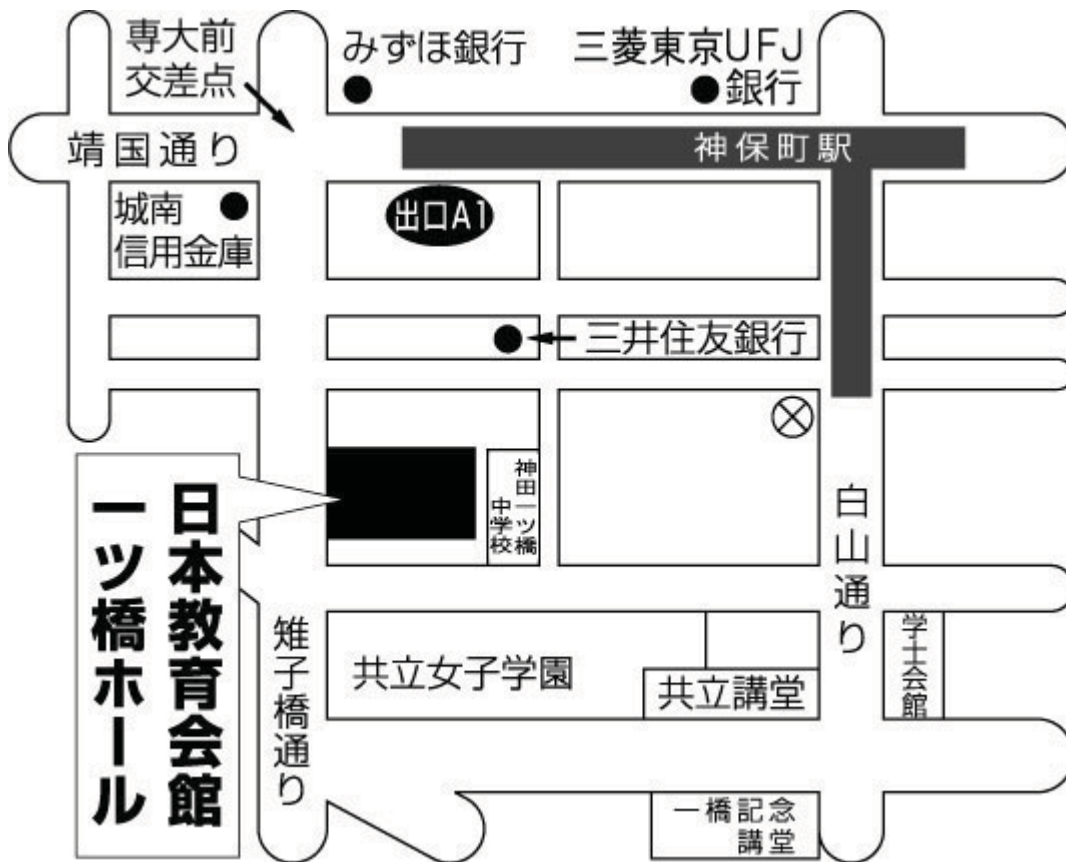
1.お名前： \_\_\_\_\_ 2.ご所属： \_\_\_\_\_

3.電子メール： \_\_\_\_\_ 4.TEL： \_\_\_\_\_

5.参加費区分：※該当するものに○印をつけてください。

- (a) 横幹技術協議会会員企業の関係者 (b) 横幹連合会員学会の会員 (学会名： \_\_\_\_\_ 学会)  
(c) 学生 (d) その他

### 交通案内



東京都千代田区一ツ橋 2 - 6 - 2

道案内専用電話 03 - 3230 - 2833